

大洗研究所（常陽）
 地震・津波等に関するコメントリスト

日付	会合	回数	No.	資料名	コメント	回答
2020/9/4	審査 会合	第370回	1	敷地の地 質・地質構 造	多賀層群中にある小断層について、ボーリング孔毎に分布に差があるように見受けられることから、分布の状況について整理すること。	10/29ヒアリング 「敷地の地質・地質構造について」にてご説明
	"	"	2	"	M1段丘堆積物と下位の東茨城層群の境界について、海成の礫と河成の礫との区別がつかのか、その層相の特徴を明確にし、境界の設定根拠を説明すること。	"
	"	"	3	"	コア観察で久米層以浅に断層が確認されていないことを、敷地に将来活動する可能性のある断層等がない判断根拠のひとつとしていることについて、資料に記載すること。	"
	"	"	4	"	H29.3.30以降に実施した追加調査について、その目的を明記すること。また、ボーリング調査位置図について、評価に用いたボーリング孔が分かるよう資料を修正すること。	"
	"	"	5	基準地震 動Ssの策 定	「参考3 常陽地点のPS検層結果」は、参考ではなく、本文「3.地下構造評価 3.2敷地の解放基盤表面の設定」に資料構成を見直すこと。	10/12ヒアリング 「基準地震動Ssの策定について」にてご説明
	"	"	6	"	解放基盤面が深いことを踏まえ、建家基礎下レベルの入力地震動について示すこと。	10/12ヒアリング 「建物基礎下レベルでの地震動評価について」にてご説明
2020/11/6	審査 会合	第382回	7	基礎地盤 の安定性 評価	解析用地盤物性値について、HTTRとの相違点を整理し、使用した物性値が「常陽」とHTTRで本質的に変わらないことを定量的に示すこと。	次回以降ご説明
	"	"	8	"	地下水位について、夏海湖の水面高さT.P.29mであるのに対し、設定地下水位はT.P.6.7mであり、夏海湖との関係性を含め、地下水位の設定の妥当性を説明すること。	"
	"	"	9	"	周辺地盤変状による影響について、埋戻土の液状化影響を説明すること。また、周辺地盤の変状による影響だけでなく、すべり安全率に対しては施設を横から押す起動力となることも考えられるため、安全対策にどのような影響を与えるか説明すること。	"
	"	"	10	"	最小すべり安全率を示す時刻の抑止杭の応力分布（せん断力）を示し、せん断力が適切な位置、応力で算定されているか説明すること。	"
	"	"	11	"	抑止杭による補強前後に地盤に生じるせん断応力の変化を示し、現在の設計・評価が安全側になっているか説明すること。	"
	"	"	12	"	抑止杭の応力は時々刻々深度方向に変わることから、抑止杭にとって安全側の評価がなされているか説明すること。	"
	"	"	13	"	抑止杭と主冷却機建物が非常に近接しているため、建家と杭の相互作用（建家が地盤を介して杭にもたれる現象や杭反力が建家に過剰な荷重を与えていないか）を確認し、抑止杭の成立性があるか説明すること。	"

大洗研究所（常陽）
地震・津波等に関するコメントリスト

日付	会合	回数	No.	資料名	コメント	回答
	"	"	14	"	抑止杭の対策効果を確認するため、抑止杭の設計仕様、施工方法及び施工管理項目について説明をすること。	"
	"	"	15	"	抑止杭設置による建家・機器の耐震評価への影響について説明をすること。	"
	"	"	16	"	すべり安全率の評価結果について経時変化を示し、最小のすべり安全率発生時刻がわずかに異なることを説明をすること。	"
	"	"	17	"	抑止杭のモデル化について、根入れ深さが妥当であること等、設計方針を踏まえ説明をすること。	"
	"	"	18	"	抑止杭の周辺地盤について、地盤と施設のどちらなのか、新規制基準適合上の取り扱いを説明をすること。	"
	"	"	19	"	各断面について、建物基礎底面のみでのすべり安全率の評価結果を提示をすること。	"